

雪崩災害に注意しましょう！

雪崩災害とは……

山の斜面などに積もった雪が**急に崩れ落ち**、人家等を破壊したり、道路等を埋めてしまう現象です。

急に崩れ落ちた雪は地面の土砂を巻き込む場合もあります。



1986(昭和61)年糸魚川市(旧能生町)柵口で発生した雪崩災害時の救出の様子

こんな時期は雪崩に**注意！！**

雪崩災害は積雪期(12月～2月頃)と融雪期(2月～4月頃)に発生し、こんなときは雪崩発生の危険性が高くなります。

<積雪期>



気温低下後の急な積雪



急な気温上昇

表層雪崩に注意！！
真冬の気温が低い時期に**急な積雪**や**急な気温上昇**によって古い雪の上に降り積もった新しい雪がすべり落ちます。

速度は時速100～200kmになります。

<融雪期>

全層雪崩に注意！！
気温が上昇する春先に**降雨**や**急な気温上昇**によって古い雪と新しい雪と一緒に地面をけずりながら崩れ落ちます。
速度は時速40～80kmになります。



降雨後の気温上昇



積雪の亀裂拡大

こういう場所は雪崩に**注意！！**

雪崩の発生しやすい箇所(雪崩危険箇所)を公開しています。
日頃から確認しておきましょう。



新潟県ホームページ「**防災マップ**」

パソコン及びスマホで確認できます

(<https://www.bousai.pref.niigata.jp/contents/gaikyou/gaikyou.html>)

「**防災マップ**」→「**土砂災害関連情報**」→「**雪崩危険箇所**」を選択



新潟県公式アプリ「**新潟県防災ナビ**」

スマホにアプリをインストールすることで確認できます

(<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kikitaisaku/1356921834049.html>)

「**にいがた危険度マップ**」→「**ハザード**」→「**雪崩危険箇所図**」を選択

こんな時は雪崩に**注意！！**



このような現象が見られたときは大変危険です。絶対に近づかないでください。

せっぴ 雪庇

山の尾根からの雪の張出し



尾根から張出した
雪庇

張出した部分が雪のかたまりとなって斜面に落ちることにより、雪崩につながる危険があります。

しゃめん たい

斜面が平らになっている

もとの地形がわからないほど平らに雪が積もる



きれいな雪景色に見えますが、表層雪崩が起きる危険があります。家の裏山など特に注意が必要です。

スノーボール

斜面を転がり落ちるボールのような雪のかたまり



雪庇などが落ちてきたもので、雪崩につながる危険があります。たくさんあるときは特に注意が必要です。

クラック

斜面の中にひっかきキズのような雪の亀裂



積もっていた雪がゆるみ、少しずつ動きだそうとしている状態。全層雪崩が起こる危険性があります。

前兆現象を確認したら

お住まいの**市町村**

最寄りの地域振興局へご連絡ください

(<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/sabo/0447635.html>)



雪崩緊急連絡先一覧



新潟県土木部砂防課

TEL:025-280-5424 FAX:025-285-9724

Mail:ngt080090@pref.niigata.lg.jp